



おぐら  
尾倉

<校訓>  
自主  
創造  
協力



令和4年3月14日(月)発行  
校長 栗原 博巳  
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心もち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
  - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
  - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

## 第73回卒業証書授与式が挙行されました！

澄み切った青空の3月10日(木)。56名の3年生が尾倉中学校を巣立っていきました。厳粛な卒業式、感動を呼んだ全員合唱、そして最後の学活は涙、涙でした。3年生は尾倉中の伝統に新たな1ページを刻みました。今回は1・2年生の番です。君たちなら3年生を超える尾倉中学校を創り上げてくれると信じています。生徒会生徒、クラス代表の生徒の態度もとても立派でした。

### ～第73回卒業証書授与式 学校長 式辞～

暖かな風が吹き始め、この尾倉の地にも春の息吹が感じられるようになりました。今日ここに、本校PTA会長 小森 香範様をはじめ、保護者の皆様にご臨席いただき、北九州市立尾倉中学校第七十三回卒業証書授与式を挙行できますことを、心より感謝申し上げます。

今年も、例年と違う形の卒業式となりましたが、北九州市教育委員会をはじめ、小学校の先生、地域の方々、異動された先生方、多くの方々からお祝いの言葉をいただいています。また、北九州市長 北橋健治様 より、「お祝いのことば」をいただいていますので、後ほど受け取ってください。

さて、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先ほど皆さん一人一人に渡した卒業証書には、これまで温かく見守ってくださった保護者の方々や地域の方々、教え導いてくださった先生方の深い愛情が込められていることを忘れないでください。

尾倉中学校での三年間の学校生活は、様々な行事や、中体連・中文連の大会等が中止や縮小になり、悔しい思いをしたことでしょう。しかし、皆さんがこれまで培ってきた仲間との絆は深く、気持ちはいつもつながっていました。どのような状況にあっても、常に前を向き、一步一步歩みを進めていく、そんな皆さんの姿に、どれほど元気をもらったことでしょう。この経験は、必ずこれからの人生に生きてくるはずですよ。

今、それぞれの進路に向かって歩み出そうとしている皆さんに、アメリカの作家、デニス・ウェイトリーの、「あなたの幸せがここにある」という詩を紹介します。

○幸福な人は、変わるものは変えようとします。



○幸福な人は、喜びを大きくして悲しみを忘れます。

○幸福な人は、『愛する』という言葉をもっと学びます。

○幸福な人は、『ノー』と言える『ちょっとした勇気』をもっています。

○幸福な人は、幸せをつかむ努力をします。

○幸福な人は、自分に必要なものは何かを知っています。

○幸福な人は、幸運を必ず生かします。

○幸福な人は、自分を信じて決断します。

この詩には、これから進む新たなステージにおいて「幸せ」をつかむヒントが示されています。未来へと羽ばたく五十六名の卒業生の皆さん。辛いことや苦しいことも待っているかもしれませんが、そんなときは、この言葉を思い出し、幸せな未来を自らの手で切り拓いていってください。

保護者の皆様、今日は、お子様のご卒業、おめでとうございます。今、お子様は、中学校の全課程を修了し、ここ尾倉中学校から巣立ちます。皆様には、本校の教育推進のためにご協力を賜り、ありがとうございました。私どもは、明日からも、たゆみなく成長し前進していく子どもたちの後ろ姿を、いつまでも見守ってまいります。

卒業生の皆さん、いよいよお別れです。みなさんと共に過ごした一年間が、先生にとって一つ一つ思い出となって甦ってきます。学年通信「HOPE(ホープ)」、1組の学級通信「結び」、2組の「飛躍(ひやく)」、4組「前途洋々(ぜんとうようよう)」に、先生方の皆さんに対する愛情が溢れていたことも忘れないでください。そして、ここまで育ててくれた家族の愛情を忘れないでください。皆さんにとって、一番大事な人ほど、いつまでもすぐそばにいますので。

終わりに先生が大切にしている歌の歌詞を贈ります。

ありがとう 変わらない あなたの笑顔が ここで待っていること たまらなく嬉しいよ

いくつ歳をとっても 繋がった心が 僕の背中を押すから これからも歩いて行けるんだ

さあドアを開いて 新しい明日へ飛び出そう 今すぐ

いくつ歳をとっても 繋がった心があるから これからも歩いて行けるんだ

皆さんが尾倉中学校ではぐくんだ「規律」「感謝」「情熱」の灯が、いつまでも心の中で、熱く燃え続けていくことを信じて、式辞といたします。 北九州市立尾倉中学校 校長 栗原 博巳

